【第３８回研究大会発表申請票】

**物理教育学会東北支部　事務局**

**宮城県仙台第二高等学校　井上　清　宛て 　FAX：０２２－２２１－５６２８**

|  |  |
| --- | --- |
| 第38回日本物理教育学会東北支部 | **研究大会（仙台大会）発表申請票**※受付番号　　　　　　　　　　　　　　　　　**11月7日期限** |
| 標　題 |  |
| 著者氏名（会員番号） |  |
| 所属（または「自宅」）住所 | ＜複数の場合には印を付けて下さい。住所は発表者のみ＞ |
| 連絡先 | ＜○印＞　自宅 ／ 勤務先ＴＥＬ ／ 電子メールアドレス |
| （発表要旨：４００字前後で）： |
| 発表様式（該当に○）：１－PPスライドを使った講演／２－演示実験含む\* |
| **予稿原稿は「東北物理の投稿原稿執筆要項」に準じて**：Ｂ５判（縦長）の用紙に**２頁以内**、２段組で横２２文字、縦４２行程度、マージンは上２０mm下２２mm左右１８mmの余白が出来るように作成。１段組も可とする。図、表、写真がある場合は適切に配置しMSワード形式（または、その互換形式）の予稿原稿をメール添付等でお送り下さい。MSワード形式が難しい場合は、事務局にご相談下さい。 | **予稿原稿を１１月１９日(日)必着**にて**事務局宛**に送ります。もし間に合わない場合には**予稿Ａ４判２頁の写し**を３０部会場に**持参します。**発表申請者署名： |

**＊）会場に特別な条件が必要でしたらお知らせ下さい。**

【**第38回研究大会 参加申し込み票**】

**０２２－２２１－５６２８**

**ＦＡＸ送信票（兼 メール添付様式）**

|  |
| --- |
| 送付先宮城県仙台第二高等学校　　　井上　清　宛　　　　　　　　　　　　　　　　〒980-8631　仙台市青葉区川内澱橋通１　　　　　　　　　TEL(022)221-5626 FAX(022)221-5628　　　　　　　Mail: office.pesjtohoku@gmail.com |
| 発信元　送信日　　　　月　　　　日（　　　）　所属　氏名　電話番号　E-mail |
| 【参加申し込み票】日本物理教育学会東北支部第３８回研究大会に参加致します。　　　　　　　（　会場参加　・　オンライン参加）懇親会　　　　　　（　参加　・　不参加　） |
| 　その他、質問・要望等があればお書きください。 |

申込み期限：１１月１９日（日）

**出来る限り電子メールでのお申し込みにご協力をお願い致します。**

【投稿規定】

「東北物理教育」投稿規定(新)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2015年11月7日

（１）投稿の種別

　　研究、授業紹介、随想、研究開発、座談会、大学･学部紹介、実験紹介、談話室、

　　大学入試分析、面白い実験の話、物理クラブ、(生徒)の研究･報告、図書紹介、その他

（２）執筆の要領

　　①Ｂ５判（縦長）の用紙に、２段組で横２２文字、縦４２行程度、マージンは上２０ｍｍ下２２ｍｍ左右１８ｍｍの余白が出来るように作成して下さい。難しい場合は、段組なしでも結構です。文字サイズ等の詳細は、別に示す「原稿の様式」を参照して下さい。（様式のひな形は東北支部ホームページからダウンロードできます。）

②原稿は基本的にそのまま印刷しますが、編集担当が体裁を整えることがあります。

　　③原稿は投稿票と共に、電子データをCD、電子メール等でお送り下さい。

　　　（投稿票は東北支部ホームページからダウンロードできます。）

　　④枚数に制限はありませんが、できるだけ6ページ程度に収めて下さい。

　　⑤割り付け：投稿者が、図･表･写真を原稿に挿入できない場合は、その位置と大きさを決めて、原稿の中に指定して下さい。図･表･写真には、別々に一連の番号を付して、原稿ファイルとは別のデータファイルとしてお送り下さい。

　　⑥本文中に引用した文献は、上付の通し番号1)2)を付した上で、一括して論文の末尾に、著者名･雑誌名･巻･号(年)･頁の順に示して下さい。

　　⑦カラー写真及びカラーページによる掲載を希望する場合は、編集委員会でカラーであることが適切であると認められた場合、その部分にかかる実費を負担いただくことで可能とします。

（３） 投稿原稿の著作権

①本誌に採録決定された論文等 (以下、論文とする)の著作権は日本物理教育学会東北支部（以下、本支部とする）に帰属します。したがって、本支部ホームページへの論文の掲載等については本支部に権利があるとします。なお、本支部の他の出版物（支部通信等）に採録決定された論文についても同様の扱いとします。

　　②投稿に際しては、論文として採録された場合に、当該原稿の著作権が本支部に帰属することを著者全員が同意しているものとみなします。投稿者は、共著者全員に本投稿規定を示し、この点に関する了解を得た上で投稿して下さい。

③採録後の掲載論文について、著者自身による学術教育目的等での利用(著者自身による編集著作物への転載、掲載、WWWによる公衆送信、複写して配布等を含む)を、本支部は無条件で許諾します。このとき、著者は本支部に許諾申請をする必要はありませんが、出典(論文誌名、巻号ページ、出版年)を記載しなければなりません。

④採録後の掲載論文について、著者の雇用機関による学術教育目的等での非営利利用（雇用機関の被雇用者の論文のみからなる論文集、紀要、本などへの掲載、WWWによる公衆送信、複写して配布等を含む)を、本支部は無条件で許諾します。このとき、著者及び雇用機関は本支部に許諾申請をする必要はありませんが、出典(論文誌名、巻号ページ、出版年)を記載しなければなりません。ただし、営利目的の広告の場合等は許諾が必要です。

⑤「著者または雇用機関」以外の第三者の利用は、本支部への許諾申請が必要となり、営利目的と判断された場合は、課金することもあります。

（４）原稿の提出先

　　事務局：宮城県仙台第二高等学校内　事務局　井上　清

　　　　　　　電子メール：office.pesjtohoku@gmail.com

　　　　　　　〒980-8631仙台市青葉区川内澱橋通1　TEL:022-221-5626

申し合わせ：「東北物理教育」の特集テーマに関する取り扱いについて

　以下のような例示の内容で特集を企画し、会員から投稿を募ることがあります。この場合、通常の編集委員ではなく、編集委員を座長にして、臨時に若手会員数名を募集し編集に当たってもらうことがあります。その他、支部通信に論文等を掲載する場を設けて、適当な時期に集大成するなどが考えられます。

【特集としてのテーマ例】

　　①　課題研究の実践例の紹介と調査

　　②　生徒・学生の理科離れ

　　③　どこが教えにくいか

　　④　どんな時にそっぽを向くか

　　⑤　最先端の物理を易しく教える

　　⑥　学習指導要領と物理教育

　　⑦　高校･大学での制度･組織･運営見直しへの対応と物理教育

　　など